

射水市教育委員会 12月定例会次第

日 時 令和7年12月25日（木）
午後1時30分から
場 所 庁舎401会議室

1 会議録の承認

2 事務局報告

(1) 令和7年12月市議会定例会開催状況について 資料1

3 議案

(1) 指定管理者の指定について (生涯学習・スポーツ課) 資料2

4 各課等の連絡事項及び報告事項

(1) 令和7年度射水市子ども議会体験プログラムの実施について (学校教育課)
資料3

(2) 「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」のユネスコ無形文化遺産登録について
(生涯学習・スポーツ課) 資料4

(3) 今後の射水市の取組について (学力向上委員会提言) (教育センター) 資料5

(4) 教育委員会行事予定 資料6

5 その他

※ 次回教育委員会の開催日時について

1月20日（火） 午後1時30分から 臨時会

臨時会終了後 定例教育委員会 庁舎401会議室

射水市教育委員会 11月定例会会議録（案）

I 開会日時 令和7年11月26日（水） 開会 午前10時00分
閉会 午前11時30分

II 会議場所 市庁舎401

III 出席委員

金谷教育長、眞岸委員、宮原委員、成田委員

IV 会議事件説明員

【教育委員会】

作道事務局長、星野事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）、小谷内事務局次長
佐藤学校教育課長、廉教育センター所長、川渕学校教育課長補佐、
金三津生涯学習・スポーツ課長補佐、中林学校教育課副主幹、
鷺塚学校教育課総務企画係長

【子ども家庭部】

水島子育て支援課長、安元子育て支援課長補佐、
明野子育て支援課保育・子ども園係長

V 傍聴人数 なし

VI 会議の要旨

午前10時00分、教育長が開会を宣した。

1 会議録の承認

承認された。

2 事務局報告

- (1) 令和7年11月市議会臨時会12月市議会定例会会期日程（案）について
事務局長が資料1に基づき説明した。
- (2) 令和7年12月一般会計補正予算（案）について
事務局長が資料2に基づき説明した。
- (3) 令和7年12月市議会定例会提出議案について
事務局長が資料3に基づき説明した。

3 議案

- (1) 教育委員会委員の辞職について
教育長が、資料4に基づき説明し可決された。
- (2) 射水市立幼稚園管理規則の一部改正について
学校教育課長が、資料5に基づき説明し可決された。

4 各課等の連絡事項及び報告事項

- (1) 学校部活動の地域展開について
学校教育課長が、資料6に基づき説明した。
- (2) 民設民営放課後児童クラブの開設について
事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が、資料7に基づき説明した。

- (3) 「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」のユネスコ無形文化遺産登録にかかる評価機関に関する勧告について
事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が資料8に基づき説明した。
- (4) 射水市指定文化財「六渡寺日枝神社山王鳥居附玉垣」の現状変更について
事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が資料9に基づき説明した。
- (5) 令和6年度問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査公表結果（R7.10.29）について
教育センター所長が資料10に基づき説明した。
- (6) 市立七美幼稚園の現状と今後の対応について
子育て支援課長が資料11に基づき説明した。
- (7) 教育委員会行事予定
学校教育課総務企画係長が資料12に基づき説明した。

5 議 事

- (1) 資料6：学校部活動の地域展開について

[委 員] 中学生が自主的に同好会を立ち上げ、地域の行事で披露してくれた。このような子ども達が自主的に立ち上げたものに対する財政的な支援を検討してほしい。国の要件を満たした地域クラブ活動の認定を受けられるか不安である。

[事務局] 今年度はコミュニティ・スクールの活動としている。将来的に幅広い活動を目指すうえで、子どもの自主的な発想をつぶさないように考えていただきたい。

[委 員] 議会報告後、保護者に対する説明はいつ行うか。

[事務局] 議会報告後、学校等とも協議を行い、中学校入学説明会で今後の部活動の在り方について説明していく。また、小学生保護者にも説明を行っていく。

[委 員] 活動場所の確保が不安。地域クラブ活動とクラブチーム等の活動場所、時間帯のすみわけが必要になる。

[事務局] 学校開放の時間帯を変更するなどの検討が必要。

[委 員] アンケート結果で生徒の76%が来年度も地域クラブ活動の参加を希望しているが、それ以外の24%の希望しない理由は分かるか。

[事務局] 確認する。

- (2) 資料7：民設民営放課後児童クラブの開設について

[委 員] 定休日はいつか。

[事務局] 平日のみの開設である。

[委 員] 送迎バスは学校まで来るのか。

[事務局] 学校まで迎えに来る。

[委 員] 保護者負担額の差は何か。

[事務局] 事業内容の違い。市から料金については言及していない。

- (3) 資料10：令和6年度問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査公表結果（R7.10.29）について

[委 員] 具体的な支援方法等を、他校の先生に教える機会を設けてほしい。校内教育支援センターを全小学校に配置してほしい。

[事務局] 有効性等を踏まえて検討していく。

- (4) 資料11：市立七美幼稚園の現状と今後の対応について

[委 員] 廃園についての考えはあるのか。

[事務局] 跡地の利活用を踏まえて、設置者である教育委員会と検討する。

午前11時30分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。

令和7年12月市議会開催状況について（教育委員会関係）

1 教育委員会関係議案等

- 議案第81号 令和7年度射水市一般会計補正予算（第3号）
 議案第93号 射水市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
 議案第94号 射水市学校体育施設の開放に関する条例の一部改正について
 議案第104号 指定管理者の指定について

2 代表質問、一般質問（教育委員会関係）（※発言順）

（1）代表質問 12月10日（水）

- 西尾 哲 議員（自民創政会）
 1 アランマーレ富山とのウェルビーイングの創造について
 （1）「アランマーレ富山」を核とした地域コミュニティ醸成について
 （2）次世代への「夢」と「教育」の還元について
 （3）スポーツツーリズムの推進について

○ 山崎 晋次 議員（いみず志政会）

- 1 市民の心のランドマークとなるアリーナ新設について

○ 津田 信人 議員（自民議員会）

- 1 教員の相談窓口について
 （1）保護者からの苦情や相談内容について
 （2）教員と保護者とのトラブルについて
 （3）教職員の相談窓口の設置について

（2）一般質問 12月11日（木）、12日（金）

○ 長田 定克 議員（自民創成会）

- 1 放生津八幡宮祭の曳山・築山行事のユネスコ無形文化遺産登録を契機とした文化振興と観光振興について
 （1）無形文化遺産登録を見据えた市の支援体制について

○ 井相田 礼子 議員（いみず志政会）

- 1 中学校部活動の地域展開について
 （1）現在の状況について
 （2）今後の地域展開と課題への対応について

○ 岩口 久梨果 議員（自民創政会）

- 1 射水市内の獅子舞行事開催の実態について
 （1）獅子舞や文化財の実態調査について
 （2）地元の大学・専門学校出身者や学生等と協力した調査体制について
 （3）子どもたちの地域行事への参加について

- 澤村 理 議員
 - 1 子育て支援策の充実について
 - (1) 給食費の無償化について
 - (2) 小中学校への学用品等に購入に対する支援について
- 上野 進 議員 (自民議員会)
 - 1 子どもたちの光輝く未来のため平等に学べる場所作りについて
 - (1) フリースクールの支援体制制度について
 - (2) 学校とフリースクールとの情報共有の現状と今後の取組について
- 古田 逸宏 議員
 - 1 子育て・教育の充実について
 - (1) 通学路の安全確保について
 - (2) 学校給食におけるアレルギー対策の現状について
- 津本 二三男 議員
 - 1 物価高騰から暮らしを守る取組について
 - (1) 小中学校の給食の無償化について
- 加治 宏規 議員 (いみず志政会)
 - 1 旧中伏木小学校について
- 石田 勝志 議員 (いみず志政会)
 - 1 放課後の安全な居場所の確保について
 - (1) 放課後児童クラブの基準緩和は可能かどうかについて
 - (2) とやまっ子さんさん広場の設置について
 - (3) 放課後の安全課居場所確保の考え方について
 - (4) とやまっ子さんさん広場の利用ニーズ調査について

3 総務文教常任委員会 12月15日(月)

付託議案 上記1の補正予算以外
報告事項

- (1) 学校部活動の地域展開について

4 予算特別委員会 12月22日(月)・23日(火) (教育委員会関係) (※発言順)

付託議案
議案第81号 令和7年度射水市一般会計補正予算 (第3号)

- 山崎 晋次 議員 (いみず志政会)
 - 1 子育て支援について
 - (1) 小学校の体操服について
 - (2) 投資としての考え方について

- 井相田 礼子 議員（いみず志政会）
 - 1 能登半島地震で被災した六渡寺日枝神社山王鳥居附玉垣の修理について
 - (1) 六渡寺日枝神社の被災範囲について
 - (2) 市の文化財が被災をした場合どんな調査をするのか
 - (3) 国や県や市の指定文化財を修理する場合の補助金の割合が決まっているのか
 - (4) 今回の能登半島地震による被災で修理した物件の数は何件か
 - (5) 今後の文化財調査と修理について
- 吉野 省三（自民創政会）
 - 1 「道の駅まるごと射水」について
 - (1) 新湊博物館の入館者について
 - (2) 新湊博物館の外壁の経年劣化について
 - (3) 測量庭園について
- 岩口 久梨果 議員（自民創政会）
 - 1 学校給食における地産地消の取組について
- 長田 定克 議員（自民創政会）
 - 1 外国人児童生徒への教育支援について

5 本会議 12月24日（火）

議案第13号

指定管理者の指定について

射水市フットボールセンターの指定管理者を次のように告示する。

令和7年12月25日 提出

射水市教育委員会

教育長 金谷 真

射水市教育委員会告示第 号

指定管理者の指定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により次のとおり指定管理者を指定したので、射水市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例（平成18年射水市条例第3号）第13条の規定により告示する。

1 指定管理者に管理を行わせようとする公の施設の名称

射水市フットボールセンター

2 指定管理者となる団体の名称

IMIZU F C パートナーズ

3 指定管理者となる団体の主たる事務所の所在地

富山市内幸町7番9号 内幸町ラ・フォンテ602号室

4 指定管理者となる団体の代表者名

代表取締役 福士 朝尋

5 指定の期間

令和8年4月1日から令和11年3月31日まで

令和7年度射水市子ども議会体験プログラムの実施について

学校教育課

1 目的

ふるさと教育、主権者教育の取組として、次代を担う子どもたちが、市議会本会議の模擬体験を通して市議会の仕組みや役割を学び、「ふるさと射水」の市政に興味・関心をもつことを目的に開催する。（平成29年度から開始し、今年度9年目）

2 内容

(1) 市議会の仕組の説明

(2) 本会議の模擬体験

議長、議員、市長、当局役となって、シナリオに基づき本会議を行う。

(3) 模擬体験を終えての感想、質疑応答 等

(4) 議場等の見学

3 対象

(1) 全ての公立小学校6年生児童

(2) 学校またはクラス単位で参加（金山小及び下村小は合同実施）

4 開催日程（所要時間は約40分）

日 時	学校名	6学年	参加児童数
令和8年 1月14日(水) 9:40 ~ 10:20	堀岡小学校	1組	21人
1月15日(木) 9:30 ~ 10:10 10:20 ~ 11:00	東明小学校 東明小学校	1組 2組	46人
1月16日(金) 9:20 ~ 10:00 10:50 ~ 11:30	中太閤山小学校 中太閤山小学校	1組 2組	48人
1月19日(月) 9:50 ~ 10:30	片口小学校	1組	27人
1月20日(火) 9:20 ~ 10:00 10:50 ~ 11:30	歌の森小学校 歌の森小学校	1組 2組	55人
1月21日(水) 9:20 ~ 10:00 10:50 ~ 11:30	新湊放生津小学校 新湊放生津小学校	1組 2組	61人
1月22日(木) 9:50 ~ 10:30 10:35 ~ 11:15	作道小学校 作道小学校	1組 2組	57人
1月23日(金) 9:20 ~ 10:00 10:50 ~ 11:30	小杉小学校 小杉小学校	4組 3組	54人
1月26日(月) 9:20 ~ 10:00	歌の森小学校	3組	28人
1月27日(火) 9:20 ~ 10:00 10:50 ~ 11:30	小杉小学校 小杉小学校	1組 2組	53人
1月28日(水) 10:20 ~ 11:00	塚原小学校	1組	13人
1月29日(木) 9:20 ~ 10:00	大島小学校	2組	36人
1月30日(金) 9:20 ~ 10:00 10:50 ~ 11:30	大島小学校 大島小学校	1組 3組	71人
2月 2日(月) 9:15 ~ 9:55 10:45 ~ 11:25	太閤山小学校 太閤山小学校	1組 2組	67人
2月 5日(木) 9:30 ~ 10:10 11:10 ~ 11:50	大門小学校 大門小学校	1組 4組	55人
2月 9日(月) 10:30 ~ 11:20	金山小学校 下村小学校	1組 1組	23人
2月12日(木) 9:30 ~ 10:10 11:10 ~ 11:50	大門小学校 大門小学校	2組 3組	56人
合 計	参加校	14校	参加児童数 771人

※ 天候等の関係により、日時が変更となる場合がある。

「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」のユネスコ無形文化遺産登録について

生涯学習・スポーツ課

令和7年12月11日（木）に、ニューデリー（インド）で開催された、ユネスコ「第20回無形文化遺産保護条約政府間委員会」での審議を経て、「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」を含む4件の「山・鉾・屋台行事」が、ユネスコ無形文化遺産（人類の無形文化遺産の代表的な一覧表）へ「記載」（登録）された。

1 ユネスコ無形文化遺産について

- ・建物や遺跡などの形のある文化遺産を保護する「世界文化遺産」に対して、伝統的な芸能、慣習、儀式、祭礼、技術など、形のない文化遺産を「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載（登録）してその保護と認知向上を図る国際的な枠組み。
- ・日本では、歌舞伎、能楽などの伝統芸能や祭りのほか、和食、酒造り、和紙など幅広い文化遺産が登録されている。
- ・今回の登録は、2016年に登録された「山・鉾・屋台行事」へ追加登録されたもの。
- ・「山・鉾・屋台行事」は、「京都祇園祭の山鉾行事」など、33件の行事で構成されており、富山県内の「高岡御車山祭の御車山行事」、「魚津のタテモン行事」、「城端神明宮祭の曳山行事」が含まれている。
- ・富山県は、全国的にも山・鉾・屋台行事が盛んな地域。今回の登録により、県内のユネスコ無形文化遺産は4件となり、全国で2番目の登録件数となった（1番は愛知県の5件）。

2 今回追加登録案件

【山・鉾・屋台行事】

- ・放生津八幡宮祭の曳山・築山行事（富山県射水市）
- ・常陸大津の御船祭（茨城県北茨城市）
- ・村上祭の屋台行事（新潟県村上市）
- ・大津祭の曳山行事（滋賀県大津市）

【和紙：日本の手漉和紙技術】

- ・越前鳥の子紙（福井県越前市）

【伝統建築工匠の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術】

- ・手織中継表製作（一般財団法人文化財団保存会）

3. 記念事業等の実施について

12月12日（金）、ユネスコ登録記念懸垂幕設置（序舎西側掲揚場所、クロスベイ新湊パーゴラ）。

今後、「山・鉾・屋台行事」パネル展や新湊博物館での企画展など、放生津八幡宮曳山・築山保存会をはじめとする関係者とも協議しながら、ユネスコ無形文化遺産について広く周知を図るため、実施内容や方法等を検討していく。

2003年(平成15年) **無形文化遺産保護条約** 採択 [2004(H16)年 日本締結(世界で3番目), 2006(H18)年 発効]

- 【目的】** ■ 無形文化遺産の保護
■ 無形文化遺産の重要性及び相互評価の重要性に関する意識の向上 等
- 【内容】** ■ 「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」(代表一覧表)の作成
■ 「緊急に保護する必要のある無形文化遺産の一覧表」の作成
■ 無形文化遺産基金による国際援助 等

締約国数: 185

登録までの流れ

- 締約国からユネスコに申請(毎年3月)
 - ↓
 - 〔各年、約60件の審査件数の制限〕
 - ↓
 - * 無形文化遺産の登録のない国等の審査を優先
 - ↓
 - * 我が国の案件は実質2年に1回の審査となっている
- 評価機関による審査
 - ↓
- 政府間委員会において決定 (翌年11月頃)
 - ① 記載 (inscribe)
 - ② 情報照会 (refer) ⇒ 追加情報の要求
 - ③ 不記載 (not to inscribe)

登録基準 <無形文化遺産保護条約運用指示書(抜粋)>

- 申請国は、申請書において、代表一覧表への記載申請案件が、次のすべての条件を満たしていることを証明するよう求められる。
- 1. 申請案件が条約第2条に定義された「無形文化遺産」を構成すること。
 - (a) 口承による伝統及び表現 (b) 芸能 (c) 社会的慣習、儀式及び祭礼行事 (d) 自然及び万物に関する知識及び慣習 (e) 伝統工芸技術
- 2. 申請案件の記載が、無形文化遺産の認知、重要性に対する認識を確保し、対話を誘発し、よって世界的に文化の多様性を反映し且つ人類の創造性を証明することに貢献するものであること。
- 3. 申請案件を保護し促進することができる保護措置が図られていること。
- 4. 申請案件が、関係する社会、集団および場合により個人の可能な限り幅広い参加および彼らの自由な、事前の説明を受けた上での同意を伴って提案されたものであること。
- 5. 条約第11条および第12条に則り、申請案件が提案締約国の領域内にある無形文化遺産の目録に含まれていること。

我が国の無形文化遺産登録(代表一覧表記載)状況等 [現在 23件] 世界全体では667件

■ 重要無形文化財 ■ 選定保存技術
■ 重要無形民俗文化財 ■ 文化審議会決定
■ 登録無形文化財

年	登録名	登録年	登録基準
2008 (H20)	能楽 人形浄瑠璃文楽 歌舞伎		
2009 (H21)	雅楽 小千谷縮・越後上布【新潟】 秋保の田植踊【宮城】 大日堂舞楽【秋田】 題目立【奈良】 アイヌ古式舞踊【北海道】		
2010 (H22)	組踊 結城絞【茨城・栃木】		
2011 (H23)	壬生の花田植【広島】 佐陀神能【島根】 【情報照会】本美濃紙、秩父祭の屋台行事と神楽、高山祭の屋台行事、男鹿のナマハゲ		
2012 (H24)	那智の田楽【和歌山】		
2013 (H25)	和食; 日本人の伝統的な食文化		
2014 (H26) 拡張提案中	和紙: 日本の手漉和紙技術 →2025年12月 登録審議		※2009年に無形文化遺産に登録された石州半紙【島根】に本美濃紙【岐阜】、細川紙【埼玉】を追加して登録。 ※越前鳥の子紙【福井】を追加する拡張提案中。
2016 (H28) 拡張提案中	山・鉢・屋台行事 →2025年12月 登録審議		※2009年に無形文化遺産に登録された京都祇園祭の山鉢行事【京都】、日立風流物【茨城】に秩父祭の屋台行事と神楽【埼玉】、高山祭の屋台行事【岐阜】など31件を追加し、計33件の行事として登録。 ※常陸大津の御船祭【茨城】、村上祭の屋台行事【新潟】、放生津八幡宮祭の曳山・築山行事【富山】、大津祭の曳山行事【滋賀】を追加する拡張提案中。
2018 (H30)	来訪神: 仮面・仮装の神々		※2009年に無形文化遺産に登録された甑島のトンドン【鹿児島】に、男鹿のナマハゲ【秋田】、能登のアマメハギ【石川】、宮古島のバーネット【沖縄】、佐渡の小正月行事(アマハゲ)【山形】、米川の水かぶり【宮城】、見島のかせドリ【佐賀】、吉浜のスネカ【岩手】、薩摩硫黄島のメンドン【鹿児島】、悪石島のボゼ【鹿児島】を追加して登録。
2020 (R2) 拡張提案中	伝統建築工匠の技: 木造建造物を受け継ぐための伝統技術 →2025年12月 登録審議		※2009年に提案したものの未審査となっていた「建造物修理・木工」に「檜皮葺・柿葺」「建造物装飾」等を追加し、計17件の技術として登録。 ※手継中継表製作を追加する拡張提案中。
2022 (R4)	風流踊		※2009年に無形文化遺産に登録されたチャッキラコ【神奈川】に、綾子踊【香川】など40件を追加し、計41件の伝統芸能として登録。
2024 (R6)	伝統的酒造り		
提案中	書道		

今後の射水市の取組(セルフチェックシート)

－令和7年度3学期～令和8年度2学期間の提言－

射水市学力向上委員会は、第2期射水市教育振興基本計画(令和6年2月策定)の基本理念の実現、基本目標の達成のために明記された基本的施策の一つである「確かな学力の定着」の推進を目指し、令和7年度全国学力・学習状況調査等の実態を見つめ、今後に期待する取組として次の事項を提示します。



1.学習指導要領の着実な実施

～「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善～

- 学習課題を提示したり、児童生徒の主体的な活動を位置付けたりするなど、授業の基本的事項としての「射水スタンダード～授業のABC～」を基盤とし、さらなる授業力向上のための「授業のABC_Next」の実践に努める。また、「授業研究協議ステージアップ」や「授業力向上のちょいテク」の効果的な活用を図る。
- ICTは学びをより豊かにするツールであるという認識のもと、「ICTスキルレベルアップ表」や「ICT活用のヒント集」の利活用に努める。
- 問題発見・解決能力を育成する「とやま型学力向上プログラム(Ⅲ期)」を推進し、「子供の問題(課題)意識を高める」及び「子供が自己調整しながら学習を進めることができるようとする」の二つの視点から授業改善を図る。

濃赤字の資料は、all-ed > 100 教育センターに掲載しています。

◆ 令和7年度全国学力・学習状況調査における射水市の概況

【小学校】	国語、算数、理科の学力はおおむね良好であるが、県よりやや劣る。児童の「算数に関する意識や学習活動」が全国より低い傾向にある。
【中学校】	国語、数学、理科の学力はおおむね良好である。「国語に関する意識や学習活動」が全国より低い傾向にある。
【小・中】	児童生徒質問紙の回答では、「主体的な学習の調整」はおおむね良好である。授業での「PC・タブレットなどのICT機器の使用頻度」や「学校の授業以外の1日当たりの勉強時間」は全国より少ない傾向が続いている。

◆ 参考指標【第2期射水市教育振興基本計画「確かな学力の定着」】

指標名	説明	基準年度の状況	目標(R10年度)
課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む児童生徒の割合	小学6年生、中学3年生全員を対象とした全国学力・学習状況調査で「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童生徒の率	小学校79.7% 中学校83.2% (令和5年度)	増加
「授業がよくわかる」児童生徒の割合	各小・中学校のすべての児童生徒に実施するアンケートで「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童生徒の率	小学校93.4% 中学校85.9% (令和4年度)	100%

2.子供の可能性を引き出す教育の構築

～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現～

- 個に応じた指導の充実を図るため、「マイサポーター制度、気がかりポスト」「WEBQU」「スクリーニング」「心の健康観察」等を活用して、きめ細かな児童生徒理解に努める。さらに、「個」「集団」「個と集団」の側面から児童生徒の姿を適切に捉え、必要な支援や指導等を通して、「学び高め合う集団づくり」に努める。
- 個々の興味・関心、学習進度に応じて、学習内容や方法を選択し、粘り強く学習に取り組んだり、主体的に学習を調整したりできるよう、ICTの効果的な活用を図る。また、補充的・発展的な学習指導を充実させるため、1人1台端末を活用して学習用ソフトウェア(ドリルパーク・テストパーク等)を取り入れる。
- 学習過程に話合い活動や探究的・体験的な活動を適切に位置付け、児童生徒が他者と協働しながら学びを深められるよう指導を工夫する。その際、ICTも効果的に活用する。

濃赤字は、令和7年度に導入しています。

3.学びの保障と家庭学習習慣の定着

～好奇心、探究心、学習意欲を育む～

- 全国学力・学習状況調査や小・中学力調査等の結果から、自校の学力の実態等を分析し、指導改善に努める。また、児童生徒の学力向上のため、県や市の学力向上対策資料や教材、HP等を積極的に活用する。
- 不登校や様々な要因等で授業に参加できない個々の状況(別室登校、教育支援センターへの通級等)に応じて、1人1台端末等を活用した学習の機会や学習課題等を提供する。
- 調べる、まとめる、意見の交換、発表等の授業や家庭での様々な学習場面で、1人1台端末の活用を図り、学びに向かう態度を育成する。さらに、家庭との連携を図り、デジタル・シティズンシップの育成を目指す。



デジタル・シティズンシップ資料【文部科学省】

令和8年1月の主な行事予定

日	曜	時間	場所	行事予定	主務・関連課	教育委員出席
1	木	10:00	下村加茂神社	鰯分け神事	生涯学習・スポーツ課	教育長
2	金					
3	土					
4	日					
5	月					
6	火					
7	水					
8	木		各小中学校	3学期始業式	学校教育課	
9	金					
10	土	17:30	小杉カントリークラブ	公益財団法人射水市スポーツ協会表彰式及び新春の集い	生涯学習・スポーツ課	教育長
11	日					
12	月					
13	火					
14	水	9:40	議場等	子ども議会体験プログラム(堀岡小)	学校教育課	
15	木	9:30 10:20	議場等	子ども議会体験プログラム(東明小)	学校教育課	
16	金	9:20 10:50	議場等	子ども議会体験プログラム(中太閤山小)	学校教育課	
17	土					
18	日	9:00	救急薬品市民交流プラザ	第18回射水市児童クラブ大会	生涯学習・スポーツ課	教育長
19	月	9:50	議場等	子ども議会体験プログラム(片口小)	学校教育課	
20	火	9:20 10:50	議場等	子ども議会体験プログラム(歌の森小)	学校教育課	
20	火	13:30	会議室401	定例教育委員会	学校教育課	○
21	水	9:20 10:50	議場等	子ども議会体験プログラム(新湊放生津小)	学校教育課	
22	木	9:50 10:35	議場等	子ども議会体験プログラム(作道小)	学校教育課	
23	金	9:20 10:50	議場等	子ども議会体験プログラム(小杉小)	学校教育課	
24	土					
25	日					
26	月	9:20	議場等	子ども議会体験プログラム(歌の森小)	学校教育課	
27	火	9:20 10:50	議場等	子ども議会体験プログラム(小杉小)	学校教育課	
28	水	10:20	議場等	子ども議会体験プログラム(塙原小)	学校教育課	
29	木	9:20	議場等	子ども議会体験プログラム(大島小)	学校教育課	
30	金	9:20 10:50	議場等	子ども議会体験プログラム(大島小)	学校教育課	
31	土					

展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
12/12	2/15	新湊博物館	企画展「人間国宝認定70周年記念 石黒宗麿」展	1/7	2/6	中央図書館	「杉友会(さいゆうかい)水墨画展」市民ギャラリー
1/7	1/28	中央図書館	「ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックに出場する国々を知ろう！」展				
1/7	1/28	新湊図書館	「日本の伝統を知ろう」【一般書】 「干支の本と冬の本」【児童書】				

令和8年2月の主な行事予定

日	曜	時間	場所	行事予定	主務・関連課	教育委員出席
1	日					
2	月	9:15 10:45	議場等	子ども議会体験プログラム(太閤山小)	学校教育課	
3	火					
4	水	9:00	会議室401	第4回小中学校長会	学校教育課	教育長
5	木	9:30 11:10	議場等	子ども議会体験プログラム(大門小)	学校教育課	
5	木	13:30	射北中学校	いみず夢づくり授業	学校教育課	教育長
6	金					
7	土					
8	日					
9	月	10:30	議場等	子ども議会体験プログラム(金山小・下村小)	学校教育課	
9	月	15:30	会議室302	射水市教育委員会表彰式	学校教育課	○
10	火	13:00	会議室306	放生津八幡宮祭の曳山・築山行事保存修理事業準備委員会	生涯学習・スポーツ課	教育長
10	火	14:25	大門中学校	いみず夢づくり授業	学校教育課	
11	水					
12	木	9:30 11:10	議場等	子ども議会体験プログラム(大門小)	学校教育課	
13	金					
14	土					
14	土					
15	日					
16	月					
17	火					
18	水					
19	木					
19	木					
20	金					
21	土	13:00	アルビス小杉総合体育センター	高岡地区スポーツ推進委員研修会	生涯学習・スポーツ課	教育長
22	日					
23	月					
24	火					
25	水					
26	木					
27	金	13:30	会議室202	令和7年度第1回射水市文化財審議会	生涯学習・スポーツ課	教育長
28	土					

展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
12/12	2/15	新湊博物館	企画展「人間国宝認定70周年記念 石黒宗麿」展				
2/20	4/19	新湊博物館	企画展「日本人の心と妖怪」				